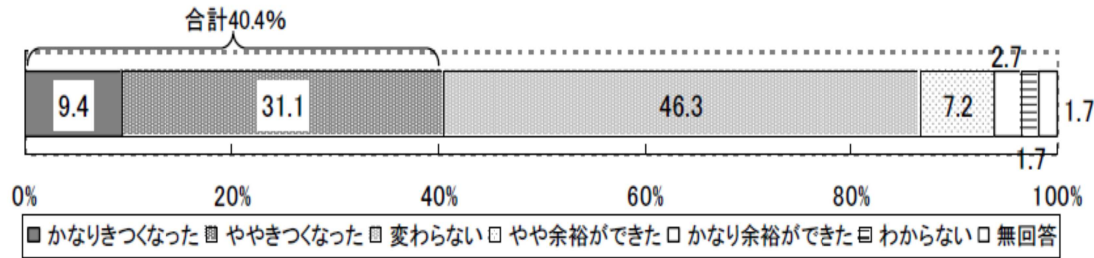


賃上げ・時短・雇用増で景気回復を

40%の人が「仕事がきつくなった」



注) 勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート (2010年連合総合生活開発研究所) を日本生産性本部メンタルヘルス研究所が抜粋要約した資料

労働者への犠牲の押し付けは、労働密度の増加、ストレス割合の増加として現れています。最近「仕事がきつくなった」人は約40%、「余裕ができた」人は約10%となっています。(上図参照)

日立グループ各社では、労使一体となって労働時間の短縮を進めています。労使で36協定さえ結べば、何時間でも働けるようになっています。36協定の改善が求められます。

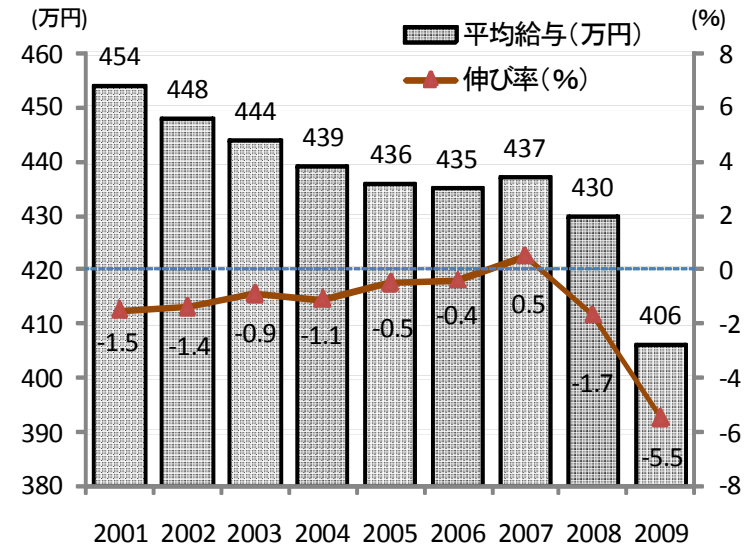
また、ストレスにより、精神疾患などの不調を訴える人が増加しています。

企業の業績が回復しても、働く人の生活は良くなりません。高い失業率が続く、就職氷河期が再来しています。働く人の生活を改善し、家計を暖めてこそ、本来の景気回復が実現できます。

2011春闘で、派遣・パートも含め、すべての働く人の賃上げによる生活改善と、労働時間短縮による雇用の拡大で、景気回復と働きやすい職場を実現していきます。

増加する労働密度とストレス

大幅低下の民間平均給与



注) 平成21年分 民間給与実態統計調査 (平成22年9月 国税庁 長官官房 企画課) 「平均給与と及び対前年伸び率の推移」より抜粋

企業の業績回復の中で

サブプライムローン問題より、企業の業績は悪化しましたが、その後の業績回復により、黒字経営に転換する企業が増えてきています。

しかし、民間平均給与は09年には大幅な下げ幅となり、近年で最低の給与水準を記録しました。平均年収は406万円、前年に比べ約24万円の減少となりました。(右図参照)

電機産業全体を見ても、利益を出すために労働者を犠牲にしているにもかかわらず、賃金にはほとんど反映されていません。

★ビラや情報をホームページで見られます。

パソコン <http://hitachikon.net>

ケータイ <http://hitachikon.net/i>

★仕事、生活などの相談も受け付けます。

Eメール info@hitachikon.net

TEL (携帯) 090-9121-0602 (多田)



QRコードにアクセス!

「電機懇」2011年春闘要求アンケートにご協力を

日立懇は「電機懇生活改善要求アンケート」に今年も取り組みます。誰でも参加できるアンケートです。ぜひ、あなたの声をお寄せください。



日立懇

＜発行＞
2010年12月
第184号

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL (03) 3455-6006 FAX (03) 3451-3595

★もよりの連絡先

茨城 090-8747-6239 (馬場)

茨城 090-6142-6153 (堀)

東京 090-3534-8626 (谷口)

神奈川 080-5060-7728 (中村)

静岡 090-9121-0602 (多田)

愛知 090-4253-1217 (成木)

大阪 06-6939-2905 (森)

働きがいのある人間らしい仕事を

日立工機のコンプライアンス

日立工機は連結子会社HTE（ドイツ・電動工具等の販売）の不正経理処理（売上、利益の水増し）の調査結果等を公表した。

その額は5年間で売上高96億円、営業利益44億円になる。会社はその原因の一つとして「コンプライアンス意識が十分でなかった」と分析している。そして再発防止策としてコンプライアンス（法令順守）の教育を言っている。

思いおこせば今年の社長の年頭の辞で「コンプライアンスの徹底」が述べられていた。毎年強調されて来た事ではないのか。いったいどうなっているのかと言いたい。

さて働くものにとって第一の安心・安全は雇用の確保である。雇用のコンプライアンスはどうだろうか。日立工機は未だに09年以降、現業職の定年者の再雇用を行っていない。法律（高齢法）の精神に基づいて行うべきだ。

ひたちなか市の9月議会で高齢者の雇用問題が取り上げられた。市の答弁では県内従業員31人以上1902社の定年予定者4932人の内、継続雇用予定者は3873人（79%）にのぼっている。再雇用は世間の常識なのだ。今こそ会社にコンプライアンスの精神に立ち返って再雇用の英断を求めたい。



早期退職の個人面談開始 キツパリと意思表示を

早期退職優遇制度の実施が10月末に正式発表され、今回の目標人数は1200人と想定され、40歳以上で勤続5年以上の社員を対象とされています。11月から12月にかけて「早期退職制度の説明」として個人面談が行われています。労働組合は会社に対し「退職勧奨しないこと」を確認しています。募集受付期間は1月17日から2月15日とされていますが、自分の意思をキツパリと表示をすることが大切です。もし、個人面談などで退職勧奨されたと感じたら組合に相談に行きましょう。一人でも入れる電機ユニオンや日立懇・ルネサス懇でも相談活動が行われています。

ルネサス・武蔵

賃金半減ショック、プライドも

「同じ仕事をしているのに、アルバイト並みの給料だ」「給料の手取りは5万円だよ！」再雇用になって初めて給与をもらった再雇用のショックの声です。それを聞いた再雇用の先輩曰く「次にヒツクリするのはボーナスだぞ！」と。再雇用の面談で、「時給は現在の半分程度になる」と言われて、覚悟はしていたようですが。。。加えて、40余年働いてきた

社員としての誇りも傷つくようです。公的年金の部分支給などはあるというものがみんなの意見です。高齢者が意欲を持って働ける環境を実現することが求められています。

日立・大みか

黒字になってホッとしています

今年度上期の（日立コンシ）連結業績は何とか黒字になり、長い間の人減らし、分社化や賃金減収の休日の押しつけで不安を抱え続けてきた私たち社員は、少しホッとしているというのが、正直なところです。

引続き頑張るって今年度通期での黒字実現をめざすのは当然ですが、2004年度以来の年度黒字になるのですから、甘い見通しでの過剰生産やグローバル展開など、経営施策の失敗がかなり深刻なものであったことがわかります。

業績改善施策により、横浜事業所で働いていた多くの仲間たちが転勤、出向、転属などで去っていったのですから、「この様な失敗を繰り返さない」という経営陣の猛省が肝心なのではないでしょうか。

黒字になったのだから、来年の賃上げは期待しているのかなー。

日立コンシ・横浜

「雇用安定」は 正規も非正規も同じ要求

昨年10月から1年間も漬物屋から農園に出向に出されていた日立GSTの正社員が、今年10月に戻ってきました。職場

投稿歓迎

近頃の若いモン

● 高尾山の『紅葉まつり』



ここ最近、若者も含めて登山がブームになっているのはご存知でしょうか？登山が好きな女性のことを“山ガール”というそうです。

私も流行にのって、というわけではないですが、今秋は高尾山の『紅葉まつり』に行ってきました。見頃よりも少し早い時期でしたが、学生の頃に登った時よりも、ずっと多くの登山者で賑わっていました。（本来、人と道ですれ違う時は、挨拶を交わすのが登山マナーですが、あまりに人が多いので、いちいち挨拶をする気にならない程でした）

日頃の運動不足を解消できたのは良かったですが、自然の中で仕事の疲れをリフレッシュするつもりが、観光地特有の人混みに逆に疲れてしまいました。登山ブームもほどほどが良いなと思いました。

（このコーナーへの投稿をお待ちしています。）
Eメール info@hitachikon.net にどうぞ！！

仕事や生活の悩み お気軽に相談を 労働相談日のご案内

退職強要、賃下げ、いじめ、うつ病など、何でも相談ください。日立懇の役員が対応し、解決に当たっては、電機ユニオンとも協力して行います。正社員、派遣社員、契約社員、パートなど、どなたでも結構です。

日時：1/8(土) 13:00~17:00
2/5(土)、3/5(土) も行います。

TEL：03-3455-6006
(電機懇・電機ユニオン事務所)

日立GST